New Year Concert 2027

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

新年を彩る、ウィーンからの最高の贈り物

ソプラノ
ローレン・アーカート
Lauren Urquhart, Soprano

テノール
ズザボル・ブリックナー
Szabolcs Brickner, Tenor

指 揮
グイド・マンクージ
Guido Mancusi, Conductor

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

バレエ・アンサンブルSOVOPウィーン
Ballett Ensemble SOVOP Wien

主な演奏曲目

ヨハン・シュトラウスII世：オペレッタ『ウィーン気質』より「これだけは許せない」
Johann Strauss Jr. : "Das Eine kann ich nicht verzeihen" from Wiener Blut

『シャンパン・ポルカ』作品211
Champagner-Polka, Op. 211

『皇帝円舞曲』作品437
Kaiser-Walzer, Op. 437

ワルツ『美しく青きドナウ』作品314 ほか
An der schönen, blauen Donau Waltz, Op. 314 etc.

日時
2027年1月9日(土)
●開場/14:00・開演/15:00

会場
ホクト文化ホール　大ホール
（長野県県民文化会館）長野市若里1-1-3［長野駅東口から徒歩10分］

S席…8,000円／A席…6,000円
（税込・全席指定）未就学児入場不可

チケット購入特典
チケットご購入者は自席にて公開リハーサルをご覧いただけます。
【公開リハーサル】12:30～13:30（入場12:00）

■チケットのご購入・お問合せ
● 一般発売 2026年10月23日(金)10:00～
● WEB　https://www.naganokenbun.jp/

※駐車場に限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

■主催：一般財団法人長野県文化振興事業団　■共催：長野県、長野県教育委員会

出演者プロフィール

ソプラノ　ローレン・アーカート
Lauren Urquhart, Soprano

アメリカ出身。2018年に欧州に拠点を移し、2019/2020シーズンより、当時最年少のアンサンブル歌手として、ウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手となった。
これまでに、ニュルンベルク州立劇場でのドイツ・デビュー時含め、新作の初演を数多く行うとともに、ゾフィー（ばらの騎士）、ミュゼッタ（ラ・ボエーム）など、またウィーン・フォルクスオーパーでは、2024/25シーズンにはスザンナ（フィガロの結婚）、アンナ・ライヒ（ウィンザー城の陽気な女房たち）、アデーレ（こうもり）などを務めている。

テノール　ズザボル・ブリックナー
Szabolcs Brickner, Tenor

ブダペストのリスト音楽院で声楽とクラリネットの学位を取得。2004年フェルッチョ・タリアヴィーニ国際声楽コンクールで2位入賞、08年エリザベート王妃国際音楽コンクールで最優秀賞（クイーン・ファビオラ賞）受賞。バイエルン州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、ハンガリー国立歌劇場などで有名オペラ作品の主要な役を演じる。また、パリ管弦楽団、ラ・プティット・バンド、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団や、アダム・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ニコラ・ルイゾッティ、クルト・マズア、ギュンター・ノイホルト、大野和士など世界的マエストロと共演している。

指揮&ヴァイオリン　グイド・マンクージ
Guido Mancusi, Conductor

1998～2002年シェーンブルン宮殿室内管弦楽団首席指揮者、00～02年ウィーン・トーンキュンストラー管弦楽団副指揮者。
ウィーン芸術週間、クラングボーゲン、ロンドン古楽コンソートなどに客演。
ウィーン室内歌劇場、エアフルト歌劇場などでも指揮している。
02年クラーゲンフルト劇場の首席指揮者に就任。
作曲家としても評価が高い。

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団（SOVOP）は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として1917年に設立。ウィーン縁の作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。
日本では、1994年以来東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

バレエ・アンサンブルSOVOPウィーン
Ballett Ensemble SOVOP Wien

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。
今回も選りすぐりの2組のペアが、舞台に登場し、エレガントな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。

文化庁

『令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業』

小学生～18歳以下のお子様を無料ご招待!

※同伴者半額席のご用意もございます。

〈申込期間〉2026年10月23日（金）10:00～公演日2日前18:00

（予定枚数なくなり次第、終了となります。）

お申込みはコチラ